

はじめに

冬休みも終わり、留学生活最後の学期が始まりました。冬休みはニューヨークを満喫できましたが、代わりに財布の中身が空っぽになってしまいました。今年は寒波のせいか、とても寒く-20℃など今まで体験したことのない温度を体験し、寒さを超えて痛い思いをしました。前学期に風邪をひいてしまい悔しい思いをしたことを反省して、体調管理に気を付けたいと思っています。今回は春学期に履修している科目について報告させていただきます。

UIUC (University of Illinois at Urbana Champaign)

春学期履修している科目を下記に示します。

- ESL112 : Intro to Academic Writing II
- ECON102 : Microeconomic Principles
- PSYC100 : Intro Psych
- ECE310 : Digital Signal Processing

ESL112 : Intro to Academic Writing II

このクラスは前学期履修していた ESL111 の続きです。ESL111 はエッセイの書き方を学び、特にエッセイ全体の構成と、相手にどうすれば自分の意見を伝えられるかについて学びました。次のステップとして ESL112 は、英語論文の書き方について学びます。したがって、より論理的に相手を納得させるための文章を書く必要があります。現在は口語や一人称、二人称を使わないで文章を書く勉強をしています。エッセイとは大きく違い書くのに慣れてない私は、最初に提出した宿題からさっそく先生のアドバイスだらけでした。本来は1回50分の講義を週に3回履修したかったのですが、他の講義との折り合いがつかず1回80分の講義を週に2回受講しています。講義の時間の長さ、一回に出される宿題の量が増えたためかなり苦勞しています。

ECON102 : Microeconomic Principles

このクラスはマクロ経済の基礎について学びます。こちらで出会った人の中に経済学を専攻している方がおられ、どのような学問なのかを聞くうちに興味を持ったので履修しました。経済学には主に2つありミクロ経済とマクロ経済があるそうです。ミクロ経済は個人・企業などの狭い範囲を、マクロ経済は社会・国などの広い範囲について考えます。教授が大変ユニークな方で、講義でいつも学生たちの笑いが起こっています。私にもわかるスピードときれいな発音なので、教授のジョークを毎回楽しみにしています。しかし書かれる英語がとても崩された筆記体のため、講義後のノートはスペルミスした単語ばかりで、復習に苦勞しています。このクラスは週に2回の講義と1回のディスカッションで構成されています。ディスカッションはTAが出した例題を学生が話し合って答えを出すものです。こちらに来て半年以上たち、聞く・読むは慣れてきましたが、まだまだ話せていないことを痛感しています。

PSYC100 : Intro Psych

このクラスは心理学について学びます。今学期の履修の時に、あと一つ何を取ろうと悩んでいたところ UIUC は心理学が有名だと聞き履修することにしました。一週間に3回のレクチャーで構成され、予習が欠かせません。ほとんどの講義中にディスカッションをして講義内容を確認するため、講義の内容を忘れないようノートをとるのに必死です。現在は人間の心理として有名な、思い込み (subliminal) について学んでいます。

ECE310 : Digital Signal Processing

このクラスは自分の研究と関係のある、デジタル信号処理について学びます。この講義も週に 3 回のレクチャーで構成されているため、予習が欠かせません。現在は今までに学んだことのある範囲なのでついて行けますが、今後は初めて学ぶ範囲なので今のうちに予習をしておきたいです。レベルが上がるにつれて講義では公式や理論の説明が多くなり、それらを宿題やミニテストで確認されます。したがってわからないところは講義中に聞かなければいけないため、クラスのレベルが上がるにつれ学生の質問が多くなります。

終わりに

ついに最後の学期が始まりました。今学期はとにかく前学期のように悔が残らないように行きたいと思います。またクラス以外の課外活動にも積極的に参加し、残された時間を充実させたいと思います。

以上で今月分の報告を終わります。